

令和5年9月

公益財団法人熊本県武道振興会の
経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

令和4年度 決算に関する書類

令和4年度 事業実施報告	1～8
令和4年度 決算書	9～14

令和5年度 事業計画に関する書類

令和5年度 事業計画	15～19
令和5年度 収支予算書	20～22

令和4年度

決算に関する書類

令和4年度 公益財団法人熊本県武道振興会事業実施報告書

【公益目的事業】

1 武道普及奨励に必要な事業

武道普及の推進を図るため講習会及び稽古会、教室活動並びに演武会を開催した。

なお、個人の稽古（練習）及び武道団体等に大会等のため施設を貸与することにより県民の心身の健全な発達に寄与することを目的として以下の事業を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者等に対する検温、アルコール消毒の実施、利用人数制限及び感染防止対策チェックリストの記入等の対策を講じた。

(1) 各武道講習会（研修会）

ア 日本武道館との共催事業における各武道講習会（研修会）

① 熊本県（熊本市）地域社会少林寺拳法指導者研修会

期 日 令和4年9月3日（土）、4日（日）

講 師 井戸家正旺 正範士七段（少林寺拳法連盟）

谷 聡士 正範士六段（少林寺拳法連盟）

内 容 基本動作、指導法

参加者 36人

会 場 剣道場

イ 県内武道団体との共催事業における各武道講習会（研修会）

① 熊本の武道史講演会 ～戦後から令和へ～

期 日 令和4年10月23日（日）

題目及び講演者

・「熊本の銃剣道の歩み」 沼沢 満（熊本県銃剣道連盟 会長）

・「熊本における日本拳法の歴史」 黒木惇哉（熊本県日本拳法連盟 理事長）

・「熊本における相撲の歴史」 田代重臣（熊本県相撲連盟 副会長）

参加者 49人

会 場 剣道場

② 各武道講習会（研修会）

②—1 なぎなた前期講習会

期 日 令和4年6月12日（日）

講 師 一川治子 範士八段（熊本県なぎなた連盟 副会長）

内 容 基本動作、形の講習（仕かけ応じ等）、審査会

参加者 50人

会 場 剣道場

②—2 柔道少年審判講習会

期 日 令和4年11月6日(日)
 講 師 米田輝彦(熊本県柔道協会 副理事長)
 内 容 審判規定、審判実技等の講習
 参加者 50人
 会 場 柔道場

②—3 第1回空手道連盟指導力向上講習会

期 日 令和4年12月18日(日)
 講 師 西山徳幸 七段 2級資格審査員(熊本県空手道連盟 理事長)
 阪梨 健 七段 3級資格審査員(熊本県空手道連盟 技術委員)
 内 容 形、指導法等の講習
 参加者 41人
 会 場 柔道場

(2) 武道稽古会

期 日 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
 (令和4年11月15日(火)～令和5年3月5日(日)において剣道場照明
 設備・その他改修工事の実施に伴い、その期間は、剣道・なぎなたの稽古会
 は休止し、また、越年稽古も前記述と同様に中止とした。)
 時 間 午後6時45分から午後7時45分
 内 容 武道愛好者の稽古会(実技練習会)
 講 師 剣道：尾方正照 範士八段他8名、なぎなた：一川治子 範士八段他1名
 柔道：荒木 通 八段他1名、 空手道：東郷 勇 八段他1名
 参加者数(延べ) 単位：人

柔道	剣道	空手道	なぎなた
2, 411	1, 090	250	612

(3) 施設の貸与

期 日 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
 時 間 午前9時から午後9時
 (令和4年11月15日(火)～令和5年3月5日(日)において剣道場照明
 設備・その他改修工事の実施に伴い、その期間は、剣道場の貸与は休止した。)
 個人稽古(練習)の利用人数(延べ) 単位：人

一般	大 学	高校生	中学生	小学生
1, 897	33	57	57	462

武道団体及びその他の団体の施設の使用状況

単位：件

(柔道場)				
柔道 53	空手道 7	合気道 72	少林寺拳法 61	その他 137
(剣道場)				
剣道 33	なぎなた 9	居合道 4	少林寺拳法 10	杖道 72
その他 10				
(小道場(第1・第2))				
柔道 27	空手道 23	合気道 92	極真空手 102	居合道 140
少林寺拳法 109	その他 21			
(会議室(第1・第2))				
柔道 35	剣道 46	空手道 8	なぎなた 15	少林寺拳法 11
その他 51				

(4) なぎなた女性教室

期 日 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)

講 師 山川由紀 錬士

参加者 延224人

会 場 剣道場

第1小道場

(令和4年11月15日(火)～令和5年3月5日(日)において剣道場照明設備・その他改修工事の実施に伴い、その期間は、第1小道場で開催した。)

(5) 熊本県武道祭

期 日 令和4年11月12日(土)

日本の伝統文化の継承及び振興を図るため、尚武の国にふさわしい武道祭として、武道10団体による(柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、少林寺拳法、合気道、弓道、相撲、日本拳法)の各武道の代表的な形の模範演武を行った。

参加者 200人

会 場 剣道場

(6) A E D心肺蘇生法及び救急処置法医科学講習会

期 日 令和4年9月4日(日)

例年、熊本県(熊本市)地域社会少林寺拳法指導者研修会開催時に実施している。

講 師 平林将人((株)キューネット 救命救急指導員)

参加者 36人

会 場 剣道場

2 青少年育成指導に必要な事業

青少年の健全育成を図るために教室事業等を開催し、教室活動を通じてたくましい心と豊かな人間性の寛容さをはぐくみ社会に貢献できる人間となるための人格形成を目的として以下の事業を実施した。

なお、利用者等に対する検温、アルコール消毒の実施、利用人数制限及び感染防止対策チェックリストの記入等の対策を講じた。

(1) 少年武道教室

- 期 日 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
- 講 師 剣道：西田 圀生 六段他2名、なぎなた：一川治子 範士八段他1名
柔道：荒木 通、八段他1名、空手道：東郷 勇 八段他1名
- 会 場 剣道場・柔道場・第1小道場
(令和4年11月15日～令和5年3月5日において剣道場照明設備・その他改修工事の実施に伴い、その期間の剣道教室及びなぎなた教室は、第1小道場で開催した。)
- (暑中稽古) 令和4年7月26日(火)～7月29日(金)
- (餅つき) 令和4年12月17日(土)に予定していたが、令和4年11月15日(火)～令和5年3月5日(日)において剣道場照明設備・その他改修工事の実施に伴い、餅つきを実施することが困難なため中止した。なお、令和4年12月20日(火)、21日(水)の稽古納めには、教室生等に小餅を配布した。
- (寒稽古) 令和5年1月7日(土)～1月9日(月・祝日)に予定していたが、令和4年11月15日～令和5年3月5日において剣道場照明設備・その他改修工事の実施に伴い、寒稽古を実施することが困難なため中止した。
- (鏡開き式) 令和5年1月9日(月・祝日)
(各教室講師及び職員が参加し、神職による神事を行った。なお、後日教室生に小餅を配布した。)

参加者数(延べ)

単位：人

柔道	剣道	空手道	なぎなた
706	1,599	1,028	1,039

(2) 書道教室

講師 林 孝子

期 日 令和4年5月7日(土)～令和5年3月4日(土)計20回

参加者 延179人

会 場 第2会議室

(3) 幼少年武道1日体験教室

期 日 令和4年10月10日(月・祝日)

熊本県「県民スポーツの日 ふれあいスポーツ」との共催として幼児
年長から小学6年生までを対象に武道の初歩的動作の体験教室を実施
した。

会 場 柔道場及び剣道場

参加者数

単位：人

柔道	剣道	空手道	なぎなた
11	8	11	0

3 施設管理運営について

(1) 防火訓練

- 第1回 期 日 令和4年5月20日(金)午後2時から
参加者 消防設備業者2名、法人職員5名、武道連盟等職員5名
内 容 防火訓練(総合訓練)及び自家発電設備の取扱い説明・講評
- 第2回 期 日 令和4年12月23日(金)午後2時から
参加者 消防設備業者2名、法人職員5名、武道連盟等職員5名
内 容 防火訓練(総合訓練)及び消火器の取扱い説明・水消火器放水訓練・講評

(2) 令和4年度(2022年)熊本市震災対処実働訓練

- 期 日 令和4年10月16日(日)
参加者 熊本市避難所担当職員3名、砂取校区自治協議会10名
法人職員2名
内 容 災害発生時に熊本武道館避難所の開設における初動・手順等、運営内容等及び備蓄物品の確認

(3) 理 事 会

- 第1回 令和4年5月12日(木)
事業の執行の状況報告
第1号議案 令和3年度事業報告について
第2号議案 令和3年度決算報告並びに監査報告について
第3号議案 令和4年度第1回評議員会の開催日程(案)について
第4号議案 その他
- 第2回 令和4年5月27日(金)
第1号議案 正副理事長選任について
第2号議案 その他
- 第3回 令和4年7月12日(火)
事業の執行の状況報告
第1号議案 令和4年度第47回熊本県武道祭及び第3回熊本の武道史講演会の開催について
第2号議案 令和4年度第2回評議員会の開催日程(案)について
第3号議案 熊本武道館利用料金の設定変更について
第4号議案 その他

- 第4回 令和5年3月9日（木）
事業の執行状況報告
第1号議案 令和4年度収支補正予算書（案）について
第2号議案 令和5年事業計画書（案）について
第3号議案 令和5年度収支予算書（案）について
第4号議案 令和4年度第3回評議員会の開催日程（案）について
第5号議案 その他

（4）評議員会

- 第1回 令和4年5月26日（木）
第1号議案 令和3年度事業報告について
第2号議案 令和3年度決算報告並びに監査報告について
第3号議案 役員（理事）の任期満了に伴う、改選（案）について
第4号議案 その他
- 第2回 令和4年7月12日（火）
第1号議案 令和4年度第47回熊本県武道祭及び第3回熊本の武道史講演会の開催について
第2号議案 熊本武道館利用料金の設定変更について
第3号議案 その他
- 第3回 令和5年3月24日（金）
第1号議案 令和4年度収支補正予算書（案）について
第2号議案 令和5年事業計画書（案）について
第3号議案 令和5年度収支予算書（案）について
第4号議案 その他

令和4年度 決算書

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	69	69	0
基本財産利息収入	69	69	0
指定管理収入	31,670,000	32,921,000	△ 1,251,000
指定管理委託料収入	31,670,000	32,921,000	△ 1,251,000
利用料金収入	3,757,760	2,779,900	977,860
利用料金収入	3,757,760	2,779,900	977,860
受講料	1,089,790	944,320	145,470
受講料収入	1,089,790	944,320	145,470
受取補助金等	0	0	0
助成金	0	0	0
雑収入	1,129,730	964,489	165,241
雑収入	1,129,730	964,489	165,241
経常収益計	37,647,349	37,609,778	37,571
(2) 経常費用			
事業費	19,931,036	20,163,643	△ 230,355
給料手当	9,197,002	9,934,930	△ 737,928
臨時雇賃金	1,134,450	1,121,640	12,810
福利厚生費	1,699,393	1,798,209	△ 98,816
退職金共済掛金	212,160	218,400	△ 6,240
諸謝金	3,060,600	1,849,100	1,211,500
旅費交通費	0	0	0
会議費	57,624	42,120	15,504
消耗品費	153,235	150,553	2,682
什器備品費	0	0	0
燃料費	0	0	0
光熱水料費	2,271,579	1,948,571	323,008
修繕費	853,659	1,751,700	△ 898,041
印刷製本費	30,800	63,800	△ 33,000
通信運搬費	10,080	29,500	△ 19,420
委託料	49,500	82,500	△ 33,000
賃借料	95,140	60,670	34,470
退職給付費用	0	0	0
保険料	168,192	169,762	△ 1,570
租税公課	886,288	888,888	△ 2,600
雑費	26,586	26,300	286
減価償却費	24,748	27,000	△ 2,252
管理費	17,954,793	19,889,702	△ 1,934,909
給料手当	8,489,540	9,170,704	△ 681,164
臨時雇賃金	1,047,185	1,035,360	11,825
福利厚生費	1,568,671	1,659,886	△ 91,215
退職金共済掛金	195,840	201,600	△ 5,760
諸謝金	360,000	280,000	80,000
会議費	1,075	2,013	△ 938
消耗品費	141,447	138,972	2,475
什器備品費	0	0	0
燃料費	0	1,260	△ 1,260
光熱水料費	48,727	41,798	6,929
修繕費	18,311	1,247,575	△ 1,229,264
印刷製本費	0	0	0
通信運搬費	204,211	197,168	7,043
委託料	3,925,740	3,987,940	△ 62,200
賃借料	721,258	691,314	29,944
退職給付費用	0	0	0
保険料	77,270	30,000	47,270
租税公課	900,912	904,962	△ 4,050
顧問料	110,000	110,000	0
雑費	82,700	137,988	△ 55,288
減価償却費	61,906	51,162	10,744
経常費用計	37,885,829	40,053,345	△ 2,167,516
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 238,480	△ 2,443,567	2,205,087
評価損益等計	0	0	-
当期経常増減額	△ 238,480	△ 2,443,567	2,205,087
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 238,480	△ 2,443,567	2,205,087
一般正味財産期首残高	7,645,967	10,089,534	△ 2,443,567
一般正味財産期末残高	7,407,487	7,645,967	△ 238,480
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	7,407,487	7,645,967	△ 238,480

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	武進普及 奨励事業	青少年育成 指導事業	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	69	69	0	0	0	0	0	0	69
基本財産利息収入			69	69				0			69
指定管理収入	0	0	16,468,400	16,468,400	0	0	0	0	15,201,600	0	31,670,000
指定管理委託料収入			16,468,400	16,468,400				0	15,201,600		31,670,000
利用料金収入	1,014,595	939,440	0	1,954,035	0	0	0	0	1,803,725	0	3,757,760
利用料金収入	1,014,595	939,440		1,954,035				0	1,803,725		3,757,760
受講料	72,630	1,017,160	0	1,089,790	0	0	0	0	0	0	1,089,790
受講料収入	72,630	1,017,160		1,089,790				0			1,089,790
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,129,730	0	1,129,730
雑収入				0				0	1,129,730		1,129,730
経常収益計	1,087,225	1,956,600	16,468,469	19,512,294	0	0	0	0	18,135,055	0	37,647,349
(2) 経常費用											
事業費	5,533,459	14,397,577		19,931,036	0	0	0	0		0	19,931,036
給料手当	1,414,924	7,782,078		9,197,002		0		0			9,197,002
臨時雇賃金	174,531	959,919		1,134,450							1,134,450
福利厚生費	261,445	1,437,948		1,699,393				0			1,699,393
退職金共済掛金	32,640	179,520		212,160				0			212,160
諸謝金	225,600	2,835,000		3,060,600							3,060,600
旅費交通費	0	0		0				0			0
会議費	26,400	31,224		57,624				0			57,624
消耗品費	23,575	129,660		153,235				0			153,235
什器備品費	0	0		0				0			0
燃料費	0	0		0				0			0
光熱水料費	1,904,971	366,608		2,271,579				0			2,271,579
修繕費	715,887	137,772		853,659				0			853,659
印刷製本費	30,800	0		30,800				0			30,800
通信運搬費	4,620	5,460		10,080				0			10,080
委託料	49,500	0		49,500				0			49,500
賃借料	78,440	16,700		95,140				0			95,140
退職給付費用	0	0		0				0			0
保険料	165,792	2,400		168,192				0			168,192
租税公課	378,000	508,288		886,288				0			886,288
雑費	21,586	5,000		26,586				0			26,586
減価償却費	24,748	0		24,748				0			24,748
管理費								17,954,793	0		17,954,793
給料手当								8,489,540			8,489,540
臨時雇賃金								1,047,185			1,047,185
福利厚生費								1,568,671			1,568,671
退職金共済掛金								195,840			195,840
諸謝金								360,000			360,000
会議費								1,075			1,075
消耗品費								141,447			141,447
什器備品費								0			0
燃料費								0			0
光熱水料費								48,727			48,727
修繕費								18,311			18,311
通信運搬費								204,211			204,211
委託料								3,925,740			3,925,740
賃借料								721,258			721,258
退職給付費用								0			0
保険料								77,270			77,270
租税公課								900,912			900,912
顧問料								110,000			110,000
雑費								82,700			82,700
減価償却費								61,906			61,906
経常費用計	5,533,459	14,397,577	0	19,931,036	0	0	0	0	17,954,793	0	37,885,829
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,446,234	△ 12,440,977	16,468,469	△ 418,742	0	0	0	0	180,262	0	△ 238,480
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,446,234	△ 12,440,977	16,468,469	△ 418,742	0	0	0	0	180,262	0	△ 238,480
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0				0			0
当期一般正味財産増減額	△ 4,446,234	△ 12,440,977	16,468,469	△ 418,742	0	0	0	0	180,262	0	△ 238,480
一般正味財産期首残高	△ 21,957,479	△ 38,382,396	62,451,457	2,111,582				0	5,534,385		7,645,967
一般正味財産期末残高	△ 26,403,713	△ 50,823,373	78,919,926	1,692,840	0	0	0	0	5,714,647	0	7,407,487
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額				0				0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0				0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 26,403,713	△ 50,823,373	78,919,926	1,692,840	0	0	0	0	5,714,647	0	7,407,487

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
	現金	法人事務局金庫	小口現金	47,012
	普通預金	肥後銀行県庁支店	主に、公益目的事業会計	3,949,242
	普通預金	肥後銀行県庁支店	主に、法人会計	1,155,838
	小計			5,152,092
	未収金			19,624
	前払費用		会計ソフト利用・財物保険	282,261
流動資産合計			5,453,977	
(固定資産)				
基本財産				
特定資産	定期預金	肥後銀行県庁支店	公益目的保有財産	3,500,000
	退職給付引当預金	肥後銀行県庁支店	退職給付に備えるため	6,623,950
	小計			6,623,950
その他固定資産	器具備品	事務机他 計25個	公益・管理部門で使用している	240,813
固定資産合計			10,364,763	
資産合計			15,818,740	
(流動負債)				
	未払金	肥後銀行県庁支店	主に、未払消費税等	1,708,533
	預り金	肥後銀行県庁支店	主に、社会保険料等	78,770
流動負債合計			1,787,303	
(固定負債)				
	退職給付引当金	肥後銀行県庁支店	退職給付に備えるため	6,623,950
固定負債合計			6,623,950	
負債合計			8,411,253	
正味財産			7,407,487	

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,152,092	4,945,521	206,571
小口現金	47,012	26,016	20,996
普通預金	5,105,080	4,919,505	185,575
未収金	19,624	1,267,615	▲ 1,247,991
前払費用	282,261	486,717	▲ 204,456
流動資産合計	5,453,977	6,699,853	▲ 1,245,876
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,500,000	3,500,000	0
基本財産合計	3,500,000	3,500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	6,623,950	6,623,950	0
器具備品	240,813	327,467	▲ 86,654
特定資産合計	6,864,763	6,951,417	▲ 86,654
(3) その他固定資産			
固定資産合計	10,364,763	10,451,417	▲ 86,654
資産の部合計	15,818,740	17,151,270	▲ 1,332,530
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,708,533	2,809,921	▲ 1,101,388
預り金	78,770	71,432	7,338
流動負債合計	1,787,303	2,881,353	▲ 1,094,050
2 固定負債			
退職給付引当金	6,623,950	6,623,950	0
固定負債合計	6,623,950	6,623,950	0
負債の部合計	8,411,253	9,505,303	▲ 1,094,050
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	7,407,487	7,645,967	▲ 238,480
(うち基本財産への充当額)	(3,500,000)	(3,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(240,813)	(327,467)	(▲ 86,654)
正味財産の部合計	7,407,487	7,645,967	▲ 238,480
負債及び正味財産合計	15,818,740	17,151,270	▲ 1,332,530

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	3,500,000	0	0	3,500,000
	基本財産計	3,500,000	0	0	3,500,000
特定資産	退職給付引当預金	6,623,950	0	0	6,623,950
	器具備品	327,467	0	86,654	240,813
	特定資産計	6,951,417	0	86,654	6,864,763

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,623,950	0	0	0	6,623,950

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし
- (3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産(器具備品)の減価償却は、定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
職員の期末における退職給与の自己都合支給額に相当する金額を簡便法にて計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,500,000	0	0	3,500,000
小 計	3,500,000	0	0	3,500,000
特定資産				
退職給付引当預金	6,623,950	0	0	6,623,950
器具備品	327,467	0	86,654	240,813
小 計	6,951,417	0	86,654	6,864,763
合 計	10,451,417	0	86,654	10,364,763

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,500,000	(0)	(3,500,000)	(0)
小 計	3,500,000	(0)	(3,500,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当預金	6,623,950	-	-	(6,623,950)
器具備品	240,813	(0)	(240,813)	(0)
小 計	6,864,763	(0)	(240,813)	(6,623,950)
合 計	10,364,763	(0)	(3,740,813)	(6,623,950)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	12,846,425	12,605,612	240,813
合 計	12,846,425	12,605,612	240,813

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他

該当なし

令和5年度

事業計画
に関する書類

令和5年度 公益財団法人熊本県武道振興会事業計画書

1 武道普及奨励に必要な事業

武道普及の推進を図るため講習会及び稽古会、教室活動並びに演武会を開催する。また、個人の稽古及び大会等のため施設を貸与することにより県民の心身の健全な発達に寄与することを目的として以下の事業を実施する。

(1) 各武道講習会（研修会）

ア 日本武道館との共催事業における各武道講習会（研修会）

① 熊本県（熊本市）地域社会合気道指導者研修会

目的 熊本県の合気道指導者の資質向上のため、専門的知識と技術指導の習得を図り、地域社会における合気道の普及向上に資する。ホームページへの掲載、要項配布等による募集を行い、受講料は、無料とする。

期 日 令和5年10月14日（土）、15日（日）

会 場 柔道場

内 容 合気道の形、指導法、実技等、AED講習

イ 県内武道団体との共催事業における各武道講習会（研修会）

① 熊本の武道史講演会 ～戦後から令和へ～

目的 尚武の国である熊本における武道の歴史（戦後～令和）を学び、本県の武道の更なる普及振興を目的とする。ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信及びチラシ配布等による周知を図り、観覧者は無料とする。

期 日 令和5年9月10日（日）

会 場 剣道場

内 容 熊本の武道史講話

② 各武道講習会（研修会）

目的 熊本県の各武道指導者の資質向上のため、講師を各武道連盟等から人選を行い、形、指導法、審判法等の専門的知識と技術指導を行うことで地域社会における各武道の普及振興を目的とする。ホームページへの掲載、要項配布等による周知を図り、受講料は無料とする。

②-1 熊本県弓道学校指導者・外部指導者講習会

期 日 令和5年6月25日（日）

会 場 熊本市総合体育館 弓道場

内 容 弓道の審判技能、指導法等

②-2 居合道講習会

期 日 令和5年9月17日(日)

会 場 熊本武道館 剣道場

内 容 居合道の形、指導法等

②-3 第1回剣道審査員候補者講習会

期 日 令和6年1月7日(日)

会 場 熊本武道館 剣道場

内 容 剣道の審判技能、指導法等

(2) 武道稽古会(剣道、なぎなた、柔道、空手道等)

心身の健康維持や自己修練、研鑽を目的として柔道、剣道、空手道、なぎなた等の経験者または、関心のある方なら参加できる武道の稽古会(実技練習会)を実施する。ホームページへの掲載による周知を図り、参加者から熊本武道館条例で定める個人利用料金を収受する。

期 日 令和5年4月1日(土)~令和6年3月31日(日)

毎週火曜日から金曜日まで

(越年稽古) 大晦日23時30分から0時30分まで

内 容 武道愛好者による稽古会

(3) 施設の貸与

個人及び武道団体(柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、少林寺拳法、合気道、日本拳法)及びその他の団体(警察、自衛隊、古武道、他)に施設を提供することで心身の健康維持や自己鍛錬及び武道普及並びに競技力向上を図る。ホームページへの掲載による周知を図り、利用者から熊本武道館条例で定める個人並びに団体利用料金を収受する。

(4) なぎなた女性教室

18歳以上の女性を対象に健康増進を目的としてなぎなたの礼法及び基礎から受講者のレベルに応じた指導を行う。

ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信による募集を行い、受講料は月額3,700円とする。

期 日 令和5年4月1日(土)~令和6年3月31日(日)

毎週火曜日・金曜日

(5) 第48回熊本県武道祭

尚武の国にふさわしい武道祭として武道10団体（柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、少林寺拳法、合気道、弓道、相撲、日本拳法）が各武道の代表的な演武を行う。日頃、修練されたレベルの高い演武をとおして礼節を大切にする「心」と武道の特性である隙のない動作の「奥深さ」を武道経験者に加え、武道に携わったことのない方に「見る武道」の機会を提供する。このことによって武道のイメージを高め興味や関心を感じていただき、由緒ある日本の伝統文化の継承及び振興を図る。ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信及びチラシ配布等による周知を図り、観覧者は無料とする。

期 日 令和5年11月11日（土）13時開会

会 場 熊本武道館

内 容 柔道、剣道、空手道、なぎなた、銃剣道、合気道、少林寺拳法、弓道、相撲、日本拳法の10団体による演武会

(6) AED心肺蘇生法及び救急処置法講習・医科学講習会

救急指導員を講師に参加者が指導中の心疾患に伴う、突然の意識障害や呼吸停止心停止に陥った傷病者に救命手当てである一時救急処置を迅速かつ、適切に施す知識や技能を習得することを目的とする。武道団体を通じて周知を図り、受講料は無料とする。

期 日 令和5年10月15日（日）

熊本県地域社会合気道指導者研修会時に開催

内 容 応急処置並びに心肺蘇生法実技及び除細動器講習

2 青少年育成指導に必要な事業

青少年の健全育成を図るために教室事業等を開催する。教室活動を通じて、たくましい心と豊かな人間性を育み、社会に貢献できる人間となるための人格形成を目的とする。

(1) 少年武道教室

小学生から中学生を対象に武道を通して、たくましい心と体をはぐくむことを目的として柔道教室、剣道教室、空手道教室、なぎなた教室を行う。ホームページへの掲載、熊本市公式LINEでの配信及び周辺小学校へのチラシ配布による募集を行い、受講料は月額 3,500円とする。

期 日 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(金)

毎週火曜日から金曜日まで

(暑中稽古) 令和5年7月25日(火)～7月28日(金) 4日間

(餅つき) 令和5年12月23日(土)

(寒稽古) 令和6年1月6日(土)～8日(月・祝日) 3日間

(鏡開き式) 令和6年1月8日(月・祝日)

(2) 書道教室

小学生以上を対象に書道文化に対する関心や理解を深めることで豊かな人間性を育み、心身の健全な発達を目的とする。ホームページ掲載による募集を行い、受講料は1人受講の場合前後期 6,500円とする。

期 日 令和5年5月～令和6年3月 計20回(土曜日開催)

(3) 幼少年武道1日体験教室

就学前並びに小学生を対象に、武道の「特性」等を紹介し、武道の礼儀及び初歩的動作等の体験を行うことで興味や関心を高め、武道に親しむことにより、子供たちの心身の健やかな成長を促すことを目的とする。少年武道教室講師又は武道団体から推薦された講師で行い、ホームページ等で周知を図り受講料は無料とする。

期 日 令和5年10月9日(月・祝日)

3 施設管理運営について

- (1) 防火訓練 令和5年5月と12月実施

- (2) 熊本市震災対処実働訓練（熊本武道館避難所運営委員会による訓練）
 - （第一部） 令和5年4月16日（日）～5月31日（水）までの間
 - （第二部） 令和5年11月12日（日）

- (3) 理事会 令和5年5月上旬予定
 令和6年3月上旬予定

- (4) 評議員会 令和5年5月下旬予定
 令和6年3月下旬予定

4 令和5年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

- (1) 資金調達の見込みについて
 当期中における借入等の資金調達予定の見込みは無い。

- (2) 設備投資の見込みについて
 当期中における重要な設備投資予定の見込みは無い。

令和5年度収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	1,000	1,000	0
(2) 指定管理等収入			
指定管理委託料収入	31,670,000	31,670,000	0
利用料金収入	4,675,000	3,000,000	1,675,000
(3) 受講料収入			
受講料収入	1,410,000	840,000	570,000
(4) 雑収益			
雑収入	1,050,000	890,000	160,000
事業活動収入計	38,806,000	36,401,000	2,405,000
2 事業活動支出			
(1) 事業費支出			
給料手当支出	10,480,000	9,635,000	845,000
臨時雇賃金支出	0	1,122,000	▲ 1,122,000
福利厚生費支出	1,713,000	1,815,000	▲ 102,000
退職金共済掛金支出	213,000	212,000	1,000
諸謝金支出	2,685,000	1,457,000	1,228,000
旅費交通費支出	10,000	10,000	0
会議費支出	65,000	43,000	22,000
消耗品費支出	156,000	130,000	26,000
什器備品費支出	5,000	5,000	0
燃料費支出	12,000	12,000	0
光熱水料費支出	1,958,000	1,371,000	587,000
修繕費支出	1,830,000	1,830,000	0
印刷製本費支出	50,000	61,000	▲ 11,000
通信運搬費支出	13,000	10,000	3,000
委託料支出	50,000	83,000	▲ 33,000
賃借料支出	95,000	86,000	9,000
退職給付費用支出	52,000	0	52,000
保険料支出	162,000	197,000	▲ 35,000
租税公課支出	980,000	768,000	212,000
雑支出	40,000	20,000	20,000

(2) 管理費支出			
給料手当支出	9,674,000	8,894,000	780,000
臨時雇賃金支出	0	1,035,000	▲ 1,035,000
福利厚生費支出	1,581,000	1,675,000	▲ 94,000
退職金共済掛金支出	196,000	196,000	0
諸謝金支出	420,000	420,000	0
会議費支出	10,000	9,000	1,000
消耗品費支出	144,000	100,000	44,000
什器備品費支出	5,000	5,000	0
燃料費支出	8,000	8,000	0
光熱水料費支出	42,000	29,000	13,000
修繕費支出	40,000	40,000	0
通信運搬費支出	220,000	110,000	110,000
委託料支出	3,937,000	3,562,000	375,000
賃借料支出	687,000	500,000	187,000
退職給付費用支出	48,000	0	48,000
保険料支出	90,000	40,000	50,000
租税公課支出	905,000	791,000	114,000
顧問料支出	110,000	110,000	0
雑支出	120,000	10,000	110,000
事業活動支出計	38,806,000	36,401,000	2,405,000
事業活動収支差額	0	0	0
Ⅱ 投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額			
Ⅲ 財務活動収支の部			
1 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額			
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	3,818,500	3,818,500	0
次期繰越収支差額	3,818,500	3,818,500	0

収支予算内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	武進普及 奨励事業	青少年育成 指導事業	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	1,000
基本財産利息収入			1,000	1,000					0		1,000
指定管理収入	0	0	16,468,000	16,468,000	0	0	0	0	15,202,000	0	31,670,000
指定管理委託料収入			16,468,000	16,468,000					15,202,000		31,670,000
利用料金収入	1,169,000	1,262,000	0	2,431,000	0	0	0	0	2,244,000	0	4,675,000
利用料金収入	1,169,000	1,262,000		2,431,000					2,244,000		4,675,000
受講料	93,000	1,317,000	0	1,410,000	0	0	0	0	0	0	1,410,000
受講料収入	93,000	1,317,000		1,410,000					0		1,410,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,050,000	0	1,050,000
雑収入				0					1,050,000		1,050,000
経常収益計	1,262,000	2,579,000	16,469,000	20,310,000	0	0	0	0	18,496,000	0	38,806,000
(2) 経常費用											
事業費	6,227,000	14,342,000		20,569,000	0	0	0	0		0	20,569,000
給料手当	1,612,000	8,868,000		10,480,000					0		10,480,000
福利厚生費	264,000	1,449,000		1,713,000					0		1,713,000
退職金共済掛金	33,000	180,000		213,000					0		213,000
諸謝金	234,000	2,451,000		2,685,000					0		2,685,000
旅費交通費	10,000	0		10,000					0		10,000
会議費	35,000	30,000		65,000					0		65,000
消耗品費	24,000	132,000		156,000					0		156,000
什器備品費	1,000	4,000		5,000					0		5,000
燃料費	0	12,000		12,000					0		12,000
光熱水料費	1,642,000	316,000		1,958,000					0		1,958,000
修繕費	1,535,000	295,000		1,830,000					0		1,830,000
印刷製本費	50,000	0		50,000					0		50,000
通信運搬費	7,000	6,000		13,000					0		13,000
委託料	50,000	0		50,000					0		50,000
賃借料	76,000	19,000		95,000					0		95,000
退職給付費用	8,000	44,000		52,000					0		52,000
保険料	155,000	7,000		162,000					0		162,000
租税公課	471,000	509,000		980,000					0		980,000
雑費	20,000	20,000		40,000					0		40,000
減価償却費	0	0		0					0		0
管理費									18,299,000	0	18,299,000
給料手当									9,674,000		9,674,000
福利厚生費									1,581,000		1,581,000
退職金共済掛金									196,000		196,000
諸謝金									420,000		420,000
会議費									10,000		10,000
消耗品費									144,000		144,000
什器備品費									5,000		5,000
燃料費									8,000		8,000
光熱水料費									42,000		42,000
修繕費									40,000		40,000
通信運搬費									220,000		220,000
委託料									3,937,000		3,937,000
賃借料									687,000		687,000
退職給付費用									48,000		48,000
保険料									90,000		90,000
租税公課									905,000		905,000
顧問料									110,000		110,000
雑費									120,000		120,000
減価償却費									62,000		62,000
経常費用計	6,227,000	14,342,000	0	20,569,000	0	0	0	0	18,299,000	0	38,868,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,965,000	△ 11,763,000	16,469,000	△ 259,000	0	0	0	0	197,000	0	△ 62,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,965,000	△ 11,763,000	16,469,000	△ 259,000	0	0	0	0	197,000	0	△ 62,000
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0					0		0
当期一般正味財産増減額	△ 4,965,000	△ 11,763,000	16,469,000	△ 259,000	0	0	0	0	197,000	0	△ 62,000
一般正味財産期首残高	△ 26,781,000	△ 51,144,000	78,920,000	995,000	0	0	0	0	5,640,000	0	6,635,000
一般正味財産期末残高	△ 31,746,000	△ 62,907,000	95,389,000	736,000	0	0	0	0	5,837,000	0	6,573,000
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額				0					0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0					0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 31,746,000	△ 62,907,000	95,389,000	736,000	0	0	0	0	5,837,000	0	6,573,000